

高齢者福祉研修

期間:2026 年 6 月 1 日(月)～7 日(日) <現地:5泊>



<現地活動費> 535,000 円(航空券諸費用は含みません)

※航空券の手配ご希望の方にはお手伝い致します。

<募 集 人 員>4 名(研修実施人 3 名)

<訪 問 都 市> カナダ・ビクトリア市

※この事業はヴィエック・インターナショナル(VIEC)の全面的なご支援をいただき実施します。また、全日程ビクトリアに滞在して活動しますので、町の様子や雰囲気を十分に楽しむことができます。

※施設への訪問などはバス、タクシー、徒歩となります。

※参加費の他に現地の高齢者や福祉施設のみなさんとの交流会、訪問施設へのお土産等共通費として、別途 5,000 円必要になります。

※ホームステイの方は申請料が別 33,000 円(予定)必要となります。尚、この手数料は現地の規程によりいったん申請いたしますと返金できませんので予めご了承ください。

	日次	活動内容	食
1	2026 年 6 月 1 日 (月)	※成田空港(WS 081 便)～カルガリ空港経由(WS 401 便)～ビクトリア空港。VIEC スタッフがお迎え、空港にてホストと対面、各ホスト宅へ (ホームステイ)	機 F D
2	6 月 2 日 (火)	* 高齢者関連の施設/認知症ケア 施設見学・レクチャー * VIEC・ビクトリアオフィスにてカナダ一般事情のレクチャー * ビクトリアダウンタウンの散策 (ホームステイ)	B L D
3	6 月 3 日 (水)	* 自立型の高齢者施設 * クリスマン系の高齢者施設 ・入居者との交流・アクティビティー参加、 (ホームステイ)	B L D
4	6 月 4 日 (木)	* シニアアクティビティーセンター訪問・交流 ・利用者との交流・アクティビティー参加 * 全体の振り返りまたはレクチャー ・入居者との交流・アクティビティー参加 (ホームステイ)	B L D
5	6 月 5 日 (金)	ホストと一緒に VIEC に集合 AM: ブッチャートガーデン見学 PM: ダウンタウンフリータイム 〈ホームステイ〉	B L D
6	6 月 6 日 (土)	ホストと一緒にビクトリア空港に集合(WS 220 便)～カルガリ一空港経由(WS 080 便)で成田空港へ<機中泊>	B F 機
7	6 月 7 日 (日)	※成田到着 通関後解散	機

☆シニアアクティビティーセンター

閑静な住宅街の一角にあるこのセンターは、高齢者が元気に活動できるセンターを作ろうということで、基金が呼びかけられ、集まったお金とビクトリア市からの援助で作られた施設である。

利用者は 60 歳以上の高齢者で、年会費 25 ドル(約 2,000 円)を払えば、誰でもセンター内で行われているどの活動にでも参加できる。

会員数は 700 人で、一人の専従職員と 200 人のボランティアで運営されている(ちなみに 200 人のボランティアで 25 人分の仕事をしているとのことであった)。ボランティアに支えられている施設ともいえるように思う。<写真左上>

☆だれにでも優しい交通機関

どのバス停にも時刻表はありませんが、様々なインフォメーションセンターには、無料の時刻表が置かれているので不便を感じることはありません。

そして、バスはほぼ定刻にバス停に到着します。仮に車椅子や歩行器の必要な人がいてもなんらあわてる必要はありません。それは運転手はもちろん乗客のマナーもきちんとしており、何らかの手伝いが必要な人が最優先となっているからです。



★この研修の特徴★

※このプログラムはヴィエック・インターナショナルのご協力により、一般の研修とは一味違う内容で研修させていただきます。

①訪問した施設では、専門スタッフのお話を直接うかがと共に、質問などの時間もしっかり確保いたします

②有料老人ホーム等では、入居者の皆さんからも直接お話を伺う予定です。

③アクティビティーセンターでは、実際のプログラムに参加させていただくと共に、利用者の皆さんと交流したり、お話を伺わせていただく予定です。

<参加にあたってのお願い(条件)>

*海外旅行傷害保険への加入。

*訪問する施設が現地の急な都合等で日付の変更や中止となる場合がありますので、予めご了解ください。(※施設への訪問が先方の都合で中止となった場合に他の施設の訪問が出来ない場合があります。その場合は振り返り等の自主研修となります)

*VIEC の HS 条件書の内容に承諾頂けること。

*往復する航空会社は中能と同じウエストジェット航空(便名も同じ)を利用(成田空港～カルガリ一空港乗り継ぎ～ビクトリア空港間の往復)

*事(B:朝食、L:昼食、D:夕食、F:自由食、機内:機内食)

*ま活動終了後、参加者全員による記録集を作成いたしますのでご協力をお願いいたします。

<企画・手配>

(株)ヴィエック・インターナショナル

〒166-0015 東京都杉並区成田東 5-39-12 榎本ビル 4F

TEL:03-5347-2288

社会教育交流企画

代表:中能孝則(元日野社会教育センター館長)

電話 090-5558-1440

〒191-0053 東京都日野市豊田 4-42-56

e-mail: nakayoku-t@kg8.so-net.ne.jp

ホームページ「社会教育交流企画」で検索

<参加のおすすめ>

日本の高齢化は世界一の早さで進行しているといわれており、現在は4人にひとりが65才以上という高齢社会を迎えています。私たちが、これから先も高齢社会を長寿社会の到来として喜んで迎えるには、どのような準備が必要なのでしょう。

当企画では、この度ヴィエック・インターナショナルさまのご協力をいただき、社会福祉の先進国の一つといわれるカナダ(ビクトリア)を訪問し、施設の見学や交流会等を体験させていただき、専門家による高齢者福祉制度のレクチャーをはじめ、これからの私たちの地域で、何をどのように準備すれば良いのかを学ぶ機会にしたいという思いでこの企画をさせていただきました。

このような事業を実施するには、現地のことに詳しい機関の案内が必要不可欠な条件ですが、幸い私どもは、カナダのビクトリア所在します、ヴィエック・インターナショナル(VIEC:本社東京)と出会うことができ、今回の『カナダに学ぶ高齢者福祉研修』の事業を実施することが可能となりました。

また、この事業は現地の高齢者に関わる専門機関並びにスタッフのご協力をいただいて実現したもので、普通の研修とは一味違う中身の濃いプログラムでご案内できるものと自負しています。また、フリータイムを活用してのビクトリア市内や近隣の公園の散策をはじめ、訪問先の皆さんとの交流をさせていただくなど、ビクトリアの豊かな高齢者福祉に触れると共に、カナダの豊かな自然を満喫していただきたいと思います。この機会に、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

(社会教育交流企画 代表 中能孝則)

(大満足のカナダ社会福祉使研修、私たちもおすすめいたします)

初めてのカナダ研修で感じた事は、訪問先の高齢者施設で入居者の方から挨拶をしてくれたり、話かけて下さったりと、とてもフレンドリーに感じました。入浴もシャワーを週1回で満足されているという話を伺い、日本人は湯船に浸かるのが好きな事であり、私の施設でも入浴の時間をどれだけ楽しんで頂けるかを考えているので、日本とカナダの文化の違いに驚きました。

また、施設全体は入居者の個人の生活(宗教や、食事、施設内で交流が出来る、中庭も自由に出れる、荷物の持ち込みにも制限を掛けない)等、ひとり一人の思いを大切にされていると感じました。なかでも、電話を部屋に置いてある事には驚きました。

さらに、ボランティアコーディネーターがいて、ボランティアの受け入れや、調整を積極的に行っている事。入居者の方もボランティアを行いたいと思ふもあり、カナダではボランティアが生活の一部になっているのだと感じました。

今回の研修は、ホームステイでの研修でしたが、私は英語を話せず、性格も自分から話す方ではないというのもありましたが、もっと家族とコミュニケーションを図れば良かったと思いました。息子のジョナサンくんや娘のジョアンナちゃんとは何を話して良いかわからず、奥さんのベラさんともタイミングが合わない事もあり少し困りましたが、ご主人のピーターさんが気さくな方で話しやすい方で、家族の事以外に、介護の感じ方など、色々な事を知る事が出来ました。

そして、外国の一般家庭での料理や習慣や文化などを体験する事は、中々難しいと思うので本当に貴重な体験をさせて頂けたと思います。今まで外国にはあまり興味が無かったのですが、今回のホームステイの体験して、外国への一般事情にも興味を持ちました。

このようなチャンスはまたとない機会だと思います。「案ずるより産むが易し」と言われますが、まさにその通りで、最初の心配はどけへやら、終わってみたら実に中身の濃い楽しい研修であったことに気が付きました。ご興味のある方には参加して絶対に損をしない、一押しのお勧め研修です。

特別養護老人ホーム大洋園介護職員:栗原渉、前田泰孝

<訪問施設の紹介>

(施設 A)

ビクトリア州にあり、122名を収容できる個室を提供しています。Island Health が資金提供する 116 室の客室と、6 室のプライベート ペイ ルーム。各居住者の部屋には、専用トイレと洗面台、病院スタイルのベッド、衣類クローゼット、チェスト、ナースコールシステムがあります。居住者は、写真、テレビ、小さな追加の家具で部屋をパーソナライズする事ができます。この施設は、9 人から 19 人の居住者までの 10 の小さくて安全なユニットに細分化されています。各ユニットには専用のダイニングとリビングルームがあります。専用入浴設備を備えた 6 つの浴場があります。

(施設 B)

ビクトリア州にある最近改装された美しい邸宅は、壮大なホテルのような雰囲気を出しています。確立された地区に位置し、ショッピング、医療サービス、公園、公共交通機関などに便利です。私たちは姉妹サイトであるその向かいに位置しており、ケアへの移行が必要になったときに安心のための継続的なケアを提供しています。

(施設 C)

この施設は 1925 年 3 月に創設者が友人を訪ね、緊急にケアを必要としていることに気づいたときに始まりました。

友人の回復を手伝っているうちに、彼女は霊的な癒しを求める人々が休息し、適切なクリスチャンサイエンスの介護を受けることができる場所の必要性に気づきました。この使命は彼女にとって非常に重要になったため、彼女は以前の仕事を辞め、クリスチャンサイエンスの看護師になるために訓練を受けました。

■現地費用に含まれるもの

表の日程に記された、現地での団体行動中の研修、移動のための乗り物料金、オプションを除く観光料金、ホームステイ宿泊料金、日程に記載されている食事代、研修・通訳料金、随行員費用。

■現地費用に含まれないもの

現地までの往復航空券、旅券印紙代、渡航手数料、成田空港をはじめ各地空港施設使用料、航空保安税、燃料サーチャージ。電話代などの個人的費用、現地へのお土産代、現地関係者との交流会の費用、傷害、疾病に関する医療費、ホテル利用時のシングル部屋の使用料金、飲み物・自由食の代金、オプションの代金。ホームステイ申請料。自宅から成田空港までの交通費。

■申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、社会教育交流企画(中能孝則)へ申し込んでください。

その際申し込み金 ¥30,000 (現地費用に充当)が必要になります。申し込み金をいただいた時点でこの研修への参加が成立するものといたします。なお、残金は請求がありましたら、期日までに振込みください。

<現地費用の振込先>

郵貯銀行 普通預金
店番 018 記号 10130
番号 9393154
加入者名:ナカヨク タカノリ

※この銀行からでも振り込むことができます。

■取消しについての払い戻し

お客様はいつでも次に定める取消し料をお支払いいただいて今回の契約を解除することができます。

研修開始日の

60 日前～31 日前……参加費の 20%

30 日前～14 日前……参加費の 30%

13 日前～07 日前……参加費の 40%

06 日前～前々前……参加費の 50%

前日 …… 参加費の 70%
当日又は無連絡 ……参加費の 100%

■研修の実施人数

参加者が最少催行人数に達しない場合は今回の研修を中止することがあります。その場合は、実施 1 ヶ月前までにお客様にご通知いたします。

■研修についてのお問い合わせ

この事業は社会教育交流企画の中能(ナカヨク)が担当しています。活動内容並びにオプションの相談等ございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

■往復の航空券の手配について

職員と同行を希望される方はご空券の手配のお手伝いをいたしますので、一報いただければ幸いです。(個人で手配される方は搭乗便名の指定があります)

(2026 年 12 月 4 日製作)